



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月9日

上場会社名 星和電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6748 URL http://www.seiwa.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 増山 晃章
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 望月 友彦 TEL 0774-55-8181
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	12,487	△10.9	△720	—	△712	—	△1,384	—
28年3月期第3四半期	14,016	12.6	△382	—	△372	—	△354	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △1,283百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △424百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△114.53	—
28年3月期第3四半期	△29.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	20,649	8,503	41.1	701.85
28年3月期	24,523	9,908	40.3	817.96

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 8,486百万円 28年3月期 9,890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△6.0	180	△72.8	130	△80.0	△620	—	△51.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	12,382,000株	28年3月期	12,382,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	290,665株	28年3月期	290,665株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	12,091,335株	28年3月期3Q	12,091,335株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビューの手続は完了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9
4. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策を背景にして設備投資は堅調に推移し、雇用環境の改善などにより緩やかな景気回復基調を継続していますが、海外では中国経済の減速や新興国の景気停滞、英国のEU離脱問題などがあり、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このようななか、当社グループにおきましては、ものづくり力と販売力の強化に向けて、開発力の強化、競争力ある生産体制の確立、製品品質の向上を図るとともに、ソリューション営業の実践とマーケティング力強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は124億87百万円（前年同四半期比10.9%減）となりました。営業損失は7億20百万円（前年同四半期は3億82百万円の損失）、経常損失は7億12百万円（同 3億72百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は13億84百万円（同 3億54百万円の損失）となりました。

なお、当社グループの情報機器事業の売上高は通常の形態として、他の四半期に比べ第4四半期に完成する工事の割合が大きいため、業績に季節的変動があります。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(情報機器事業)

主力製品であります道路情報機器において、一般道路向け、高速道路向けともに売上が前年同四半期に比べ減少しました。この結果、売上高は44億60百万円（前年同四半期比23.2%減）となりました。利益面では、売上の減少による影響が大きく、セグメント損失は2億98百万円（前年同四半期は65百万円の損失）となりました。

(照明機器事業)

民間設備投資関連の産業用照明器具においては、LED照明器具の売上が堅調に推移し前年同四半期に比べ増加しました。一方、公共投資関連においては、トンネル照明器具を中心に売上が前年同四半期に比べ大きく減少しました。この結果、売上高は37億71百万円（前年同四半期比10.2%減）となりました。利益面では、民間設備投資関連は売上の増加とコスト低減により利益が増加し、公共投資関連は売上の減少により利益が減少しました。この結果、セグメント利益は34百万円（前年同四半期比18.0%増）となりました。

(コンポーネント事業)

配電盤や機械装置に用いる産業用配線保護機材やエアコン用の配管保護機材は前年同四半期並みとなりましたが新規製品の売上により売上増加となりました。また、電磁波環境部品は前年同四半期並みの売上となりました。この結果、売上高は40億86百万円（前年同四半期比11.4%増）となりました。利益面では、売上は増加しましたが貸倒引当金繰入額の計上があり、セグメント利益は4億98百万円（前年同四半期比3.6%増）となりました。

(その他の事業)

商品仕入販売は97百万円、情報サービスなどは71百万円となりました。この結果、その他の事業の売上高は1億69百万円（前年同四半期比50.6%減）となりました。セグメント損失は29百万円（前年同四半期は36百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期の資産につきましては、たな卸資産の増加があったものの、受取手形及び売掛金の減少及び貸倒引当金の増加があったこと等により、資産の残高は前連結会計年度末に比べ38億73百万円減少し、206億49百万円となりました。負債につきましては、支払手形及び買掛金の減少及び長期借入金の返済の結果、前連結会計年度末に比べ24億69百万円減少し121億45百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ14億4百万円減少し、85億3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間における業績ならびに今後の市場環境の見通しを受け、前回の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成29年2月9日）公表いたしました「貸倒引当金繰入額の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,599,101	1,673,844
受取手形及び売掛金	10,971,976	6,044,703
有価証券	9,585	50,637
商品及び製品	823,988	1,793,058
仕掛品	221,450	798,296
原材料及び貯蔵品	2,508,084	3,069,307
その他	477,422	488,547
貸倒引当金	△233	△241,214
流動資産合計	17,611,375	13,677,181
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,154,453	4,978,538
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,518,471	△3,416,238
建物及び構築物(純額)	1,635,982	1,562,300
その他	7,074,815	7,133,172
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,745,782	△5,852,759
その他(純額)	1,329,033	1,280,412
有形固定資産合計	2,965,016	2,842,713
無形固定資産		
投資その他の資産	594,058	640,761
投資有価証券	2,044,925	2,311,498
退職給付に係る資産	97,414	95,625
その他	1,283,074	1,154,386
貸倒引当金	△72,375	△72,375
投資その他の資産合計	3,353,038	3,489,134
固定資産合計	6,912,113	6,972,609
資産合計	24,523,488	20,649,790
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,577,041	4,175,246
短期借入金	3,383,183	2,870,958
1年内返済予定の長期借入金	1,179,884	1,029,884
未払法人税等	59,212	18,805
賞与引当金	273,620	99,754
受注損失引当金	118,454	341,411
その他	1,296,121	1,088,024
流動負債合計	11,887,515	9,624,084
固定負債		
長期借入金	2,398,903	1,626,490
役員退職慰労引当金	22,690	22,690
環境対策引当金	11,436	18,396
厚生年金基金解散損失引当金	—	509,746
退職給付に係る負債	2,058	2,058
その他	292,528	342,357
固定負債合計	2,727,615	2,521,738
負債合計	14,615,131	12,145,822

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,380,000	3,380,000
資本剰余金	3,675,014	3,675,014
利益剰余金	2,331,561	825,804
自己株式	△200,245	△200,245
株主資本合計	9,186,331	7,680,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	494,573	628,031
為替換算調整勘定	164,664	139,494
退職給付に係る調整累計額	44,717	38,287
その他の包括利益累計額合計	703,954	805,813
非支配株主持分	18,071	17,581
純資産合計	9,908,357	8,503,968
負債純資産合計	24,523,488	20,649,790

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	14,016,354	12,487,888
売上原価	11,877,699	10,427,896
売上総利益	2,138,655	2,059,992
販売費及び一般管理費	2,520,772	2,780,923
営業損失(△)	△382,117	△720,930
営業外収益		
受取利息	10,877	10,817
受取配当金	36,107	30,130
不動産賃貸料	26,038	26,038
為替差益	4,982	19,331
その他	35,181	36,453
営業外収益合計	113,187	122,772
営業外費用		
支払利息	37,901	29,698
売上割引	50,724	49,960
シンジケートローン手数料	3,500	17,500
その他	11,673	16,892
営業外費用合計	103,800	114,050
経常損失(△)	△372,729	△712,209
特別利益		
投資有価証券売却益	571	5,101
固定資産売却益	1,546	—
関係会社清算益	690	—
特別利益合計	2,808	5,101
特別損失		
固定資産除却損	8,777	44,117
投資有価証券売却損	6,101	3,323
環境対策引当金繰入額	—	6,960
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	—	509,746
投資有価証券評価損	2,635	1,358
特別損失合計	17,514	565,505
税金等調整前四半期純損失(△)	△387,435	△1,272,613
法人税、住民税及び事業税	28,789	26,914
法人税等調整額	△64,864	85,805
法人税等合計	△36,075	112,720
四半期純損失(△)	△351,360	△1,385,334
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,651	△490
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△354,011	△1,384,843

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純損失(△)	△351,360	△1,385,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,458	133,457
為替換算調整勘定	△3,770	△25,169
退職給付に係る調整額	△23,529	△6,429
その他の包括利益合計	△72,757	101,858
四半期包括利益	△424,118	△1,283,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△425,077	△1,282,985
非支配株主に係る四半期包括利益	958	△490

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報機器	照明機器	コンポーネ ント	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	5,806,055	4,198,803	3,668,696	13,673,555	342,799	14,016,354	—	14,016,354
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	11,586	2,318	13,905	271,523	285,429	△285,429	—
計	5,806,055	4,210,389	3,671,015	13,687,460	614,323	14,301,784	△285,429	14,016,354
セグメント利益 又は損失 (△)	△65,592	29,090	481,302	444,799	36,466	481,266	△863,383	△382,117

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メカトロニクス製品、商品仕入販売、情報サービス等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△863,383千円には、セグメント間取引消去△16,902千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△846,480千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報機器	照明機器	コンポーネ ント	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	4,460,393	3,771,419	4,086,708	12,318,521	169,367	12,487,888	—	12,487,888
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	878	4,945	5,824	237,196	243,020	△243,020	—
計	4,460,393	3,772,298	4,091,654	12,324,345	406,563	12,730,909	△243,020	12,487,888
セグメント利益 又は損失 (△)	△298,373	34,314	498,417	234,358	△29,742	204,615	△925,546	△720,930

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メカトロニクス製品、商品仕入販売、情報サービス等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△925,546千円には、セグメント間取引消去△17,980千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△907,566千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間に「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更に伴う、セグメント利益又は損失に与える影響は軽微であります。

4. 補足情報

(参考情報)

1. 当期(29年3月期)の業績(連結)

(単位:百万円)

		前四半期(28年3月期)		当四半期(29年3月期)		対前四半期増減		前期(28年3月期)	
		金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	増減率(%)	金額	百分比(%)
業績	売上高	14,016	100.0	12,487	100.0	△1,528	△10.9	23,397	100.0
	営業利益	△382	△2.7	△720	△5.8	△338	—	662	2.8
	経常利益	△372	△2.7	△712	△5.7	△339	—	648	2.8
	親会社株主に帰属する当期純利益	△354	△2.5	△1,384	△11.1	△1,030	—	527	2.3
配当金(単位:円)		—	—	—	—	—	—	10	—

2. 部門別売上高・受注状況(連結)

(単位:百万円)

		前四半期(28年3月期)		当四半期(29年3月期)		対前四半期増減		前期(28年3月期)	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)	金額	百分比(%)
売上高	情報機器	5,806	41.4	4,460	35.7	△1,345	△23.2	10,836	46.3
	照明機器	4,198	30.0	3,771	30.2	△427	△10.2	6,369	27.2
	コンポーネント	3,668	26.2	4,086	32.7	418	11.4	5,569	23.8
	その他	342	2.4	169	1.4	△173	△50.6	621	2.7
	合計	14,016	100.0	12,487	100.0	△1,528	△10.9	23,397	100.0
受注高	情報機器	8,440	47.7	6,021	36.5	△2,419	△28.7	9,897	44.1
	照明機器	4,529	25.6	6,697	40.5	2,167	47.9	5,874	26.1
	コンポーネント	4,380	24.8	3,633	22.0	△747	△17.1	6,072	27.0
	その他	341	1.9	169	1.0	△172	△50.5	620	2.8
	合計	17,693	100.0	16,522	100.0	△1,171	△6.6	22,464	100.0
受注残高	情報機器	8,581	79.8	6,568	64.6	△2,012	△23.5	5,007	81.5
	照明機器	1,335	12.4	3,435	33.8	2,099	157.2	508	8.3
	コンポーネント	837	7.8	162	1.6	△675	△80.6	625	10.2
	その他	0	0.0	—	—	△0	△100.0	—	—
	合計	10,754	100.0	10,166	100.0	△588	△5.5	6,141	100.0

3. その他

(単位:百万円)

		前四半期(28年3月期)	当四半期(29年3月期)	対前四半期増減	前期(28年3月期)
		金額	金額	金額	金額
その他	設備投資	202	208	5	378
	減価償却費	326	363	37	464
	研究開発費	219	187	△32	302

4. 次期(29年3月期)の業績予想(連結)

(単位:百万円)

		通期予想			
		予想		対前期増減	
		金額	百分比(%)	金額	増減率(%)
業績	売上高	22,000	100.0	△1,397	△6.0
	営業利益	180	0.8	△482	△72.8
	経常利益	130	0.6	△518	△80.0
	親会社株主に帰属する当期純利益	△620	△2.8	△1,147	—
配当金(単位:円)		10	—	0	—

部門別売上高予想

(単位:百万円)

		通期予想		対前期増減	
		金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
売上高	情報機器	9,600	43.6	△1,236	△11.4
	照明機器	6,500	29.6	130	2.0
	コンポーネント	5,200	23.6	△369	△6.6
	その他	700	3.2	78	12.6
	合計	22,000	100.0	△1,397	△6.0

その他の予想

(単位:百万円)

	通期予想	対前期増減
	金額	金額
設備投資	500	121
減価償却費	500	35
研究開発費	300	△2